



ねんど ぜんこくがくりよく がくしゅうじょうきょうちょうさ けっか R4年度 全国学力・学習状況調査の結果より

ほんねん がつ ねんせい たいしゅう じっし れいわ ねんどぜんこくがくりよく がくしゅうじょうきょうちょうさ けっか
 本年4月に6年生を対象に実施された「令和4年度全国学力・学習状況調査」の結果
 もんぶかがくしゅう こうひょう ちょうさ じどう がくりよく がくしゅうじょうきょう はあく
 が文部科学省から公表されました。この調査は、児童の学力と学習状況を把握し、
 じゅぎょう せいかつしゅうかん かいぜん やくだ もくてき
 授業や生活習慣の改善に役立てることを目的としています。

ほんこう じっしごすみ ぜんきょういん かいどう さいてん がっき しどう い
 本校では、実施後速やかに全教員で解答を採点し、1学期の指導に生かしてきました。
 かいとうようし こ ねば づよ かんが どりよく かん たび
 解答用紙からは、子どもたちの粘り強く考えようとする努力が感じられました。この度、
 もんぶかがくしゅう ちょうさけっか そうふ さいど ぜんきょういん けっか ぶんせき
 文部科学省から調査結果が送付されたので、再度、全教員で結果を分析しました。
 せいかに かない がっこう かにい ちいき きょうゆう とりくみ じゅうじつ かんが
 成果や課題を学校・家庭・地域で共有し、取組をさらに充実していきます。

きょうか かん ちょうさ けっか 【教科に関する調査の結果】

へいきんせいとうりつ 平均正答率	こくご 国語	さんすう 算数	りか 理科
ほんこう 本校 (ぜんこくとの差)	-	-	+
ぜんこく 全国	65.6	63.2	63.3

へいきんむかいとうりつ 平均無解答率	こくご 国語	さんすう 算数	りか 理科
ほんこう 本校 (ぜんこくとの差)	+	-	-
ぜんこく 全国	5.7	3.5	3.6

かくきょうか へいきんせいとうりつ りか ぜんこくへいきん うわまわ かんさつ じっけん おこな
 各教科の平均正答率は、理科で全国平均を上回っています。観察や実験を行った
 さい じぶん の言葉で結果を記述させることを大切に授業を行ってきた成果であ
 るといえます。一方、国語と算数では全国平均を下回っています。領域別にみた
 とき、国語では「書くこと」、算数では「図形」の平均正答率が低い傾向にありま
 す。課題がみえた部分について、今後、各学年において確実に定着させ、積み上げ
 ていくよう、授業の改善及び家庭学習の充実を図っていきたくと考えていま
 す。

むかいとう わりあい さんすう りか ぜんこく くら りょうこう じょうきょう
 無解答の割合は、算数と理科においては、全国と比べて良好な状況で、あきら
 めず粘り強く取り組んでいると判断できます。対して、国語は無解答率が高く、特
 に後半の問題の無解答率が高くなっています。文章を読み解くことに時間がかかり
 す じかんのいと すいそく
 過ぎ、時間内に解くことができないのではないかと推測されます。

理科

○結果をもとに自分の考えをもつ問題で正答率が高かった。

問題番号 1 (1)

〈問題の概要〉 見いだされた問題をもとに、観察の記録が誰のものであるかを選ぶ。

●結果からまとめを導くために必要な根拠を満たすことに課題がある。

問題番号 3 (4)

〈問題の概要〉 問題に対するまとめから、その根拠を実験結果を基にして書く。

問題番号 4 (3)

〈問題の概要〉 結果からいえることは、提示された結果のどこを分析したものなのかを選ぶ。

●学習してから時間が長く経過した内容の正答率が低かった。

問題番号 3 (1)

〈問題の概要〉 光の性質を基に、鏡を操作して、指定した的に反射させた日光を当てることができる人を選ぶ。

実験の【結果】は、下の表のようになりました。

【結果】 (かんの色による水の温度の変化)				
かんの色	時間	0分	20分後	40分後
黒		24℃	28℃	32℃
赤		24℃	27℃	29℃
青		24℃	27℃	30℃
白		24℃	25℃	26℃

【問題】に対するまとめは、「はね返した日光を水の入ったかんにあてると、黒色のかんの水の温度が最も高くなる。」といえる。

(4) はなこさんが、下線部のようにまとめたわけを上【結果】を使って書きましょう。

《今後の学校としての取組》

- ・丁寧な観察・実験とそこから必要なデータを選び、それを根拠としてまとめを導く指導を行う。
- ・既習の内容を定期的に振り返る機会をもたせる。

【児童質問紙より】

児童質問紙は、児童の生活や学習の様子をアンケート形式で問う調査のことで、生活の諸側面や豊かな育成に関わること、学習環境や授業等の教育活動などへの問いがあります。以下に、本校の結果と特徴をまとめました。

家庭生活 (生活習慣やゲーム・スマホ時間) に関すること

○多くの児童は、携帯電話やコンピュータを約束を守って使用できている。

●ゲームやスマホの使用時間が全国と比べると多い。

質問項目	全国 (%)	本校 全国との比較
朝食を毎日食べている ※	94.4	-
毎日、同じくらいの時刻に寝ている。 ※	81.5	-
携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか。 ★	71.5	+
普段 (月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム (コンピュータゲーム、携帯型のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む) をしますか。 (3時間以上と回答した割合)	30.7	+
普段 (月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで SNS や動画視聴などをしますか。 (携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除く) (3時間以上と回答した割合)	19.7	+

※「している」「どちらかといえばしている」と回答した割合 ★「きちんと守っている」「だいたい守っている」と回答した割合

がくしゅうしゅうかん かていがくしゅう じしゅがくしゅう かん
学習習慣（家庭学習や自主学習）に関すること

○自宅学習の習慣が身に付いてきている。

●自分で計画を立てて勉強していると回答した割合が少ない。

質問項目	全国	本校 全国との比較
家で計画を立てて勉強をしていますか。（学校の授業の予習や復習を含みます。）〈「よくしている」「ときどきしている」と回答した割合〉	71.1	-
学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含まれます。）〈1時間以上と回答した割合〉	59.4	+

ゆたか じんげんせい じ ここうていかん しゃかい かんしんとう かん
豊かな人間性（自己肯定感、社会への関心等）に関すること

○地域や社会をよくするためにどうしたらよいか考えている児童の割合が高い。

●高い自己肯定感を持っている児童が少ない。

質問項目	全国	本校 全国との比較
自分にはよいところがあると思う。☆	79.3	-
いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う。◇	83.9	-
地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある。◇	17.6	+

☆「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した割合 ◇「当てはまる」と回答した割合

《家庭・地域のみなさんと連携して、子どもの「学びと育ち」を支えるために》
 生活習慣の確立と学びの土台づくりのために、以下の取組をお願いします。

- ・規則正しい生活リズムを身に付けさせましょう。
 十分な睡眠時間の確保、朝食の摂取、栄養バランスの取れた食事を。
- ・家庭で学習する習慣を定着させましょう。
 学習時間を設定（宿題、予習復習、自主学習）する。
 子どもが立てた「本日の学習メニュー」の中身を聞く。
 テレビ・ゲーム・スマホの使い方のルールを設定する。
- ・社会とかかわる力を身に付けさせましょう。
 あいさつや社会のルール、マナーを身に付けられるよう、大人が言動の手本を示す。
 新聞記事を一緒に読み、ニュースや将来のことを話題に家庭で話す。

きょういん じしよく ちゃくにん びょうききゅうか
教員の辞職・着任・病気休暇について

5月より病気休暇をとっておりました教諭が8月末をもちまして辞職いたしました。

在職中には皆様にご支援いただきありがとうございました。代わりまして、9月より

非常勤講師が着任いたしました。どうぞよろしくお願ひいたします。

また、本校教諭が体調不良のため、しばらく休暇をとることになりました。ご迷惑・ご心配をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願ひいたします。